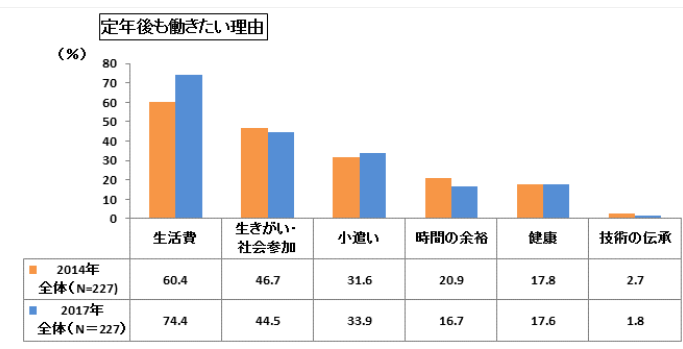
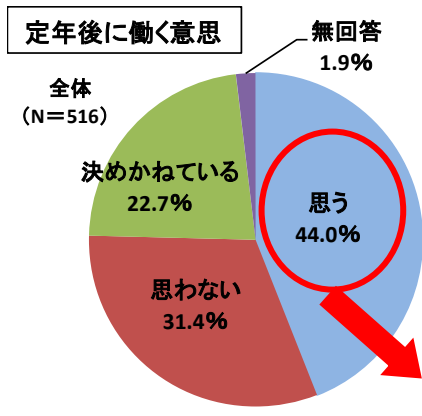


働き方に関するアンケート調査結果

愛媛銀行 ひめぎん情報センター

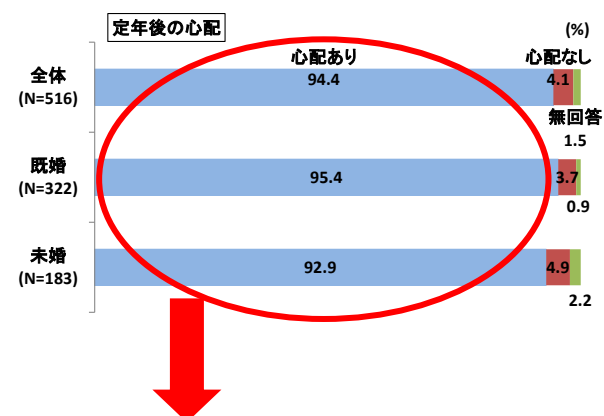
【調査対象】	愛媛県内在住のサラリーマン 970 人（公務員含む）		【有効回答率】	53.2%（516 人）		
【調査方法】	愛媛県内支店にてお客様に配布、無記名、郵送返却		【調査時期】	2017 年 1 月下旬		
-----回答者の属性-----						
【平均年齢】	40.3 歳					
【性別】	男性	58.5%	女性	40.7%	無回答	0.8%
【未既婚別】	既婚	62.4%	未婚	35.5%	無回答	2.1%
【就業形態】	正社員	75.0%	非正社員	22.3%	無回答	2.7%
【職種】	会社員	78.7%	公務員	10.5%	その他	4.7%
【平均年収】	全体	404 万 8,000 円	既婚（世帯収入）	702 万 8,000 円	未婚	326 万 4,000 円

1. 定年後の生活について
- ①定年後に働く意思
- ②定年後も働きたい理由（複数回答）



定年後も働きたいと「思う」人は約4割（2014年45.4%）※2015～2016年は調査なし。2014年は「思う」・「思わない」の二者択一だったので、2016年は実質的には「思う」と考えている人は2014年と比較して増加していると思われる。働きたい理由としては「生活費」が最も多く、7割以上（2014年比+14.0ポイント）を占めている。定年後の生活への不安感がうかがえる。

- ③定年後の心配事（複数回答）

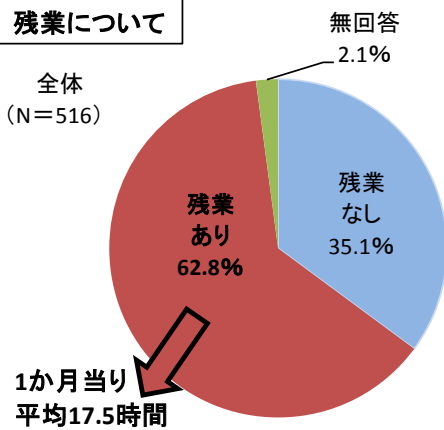


「心配あり」は全体で94.4%（2016年「心配あり」は90.2%）。その不安内容としては、全体では「生活費」が最も多く、前回第2位から第1位に浮上。未婚者では「年金」がトップとなっており、将来確実に受給できるかということへの不安がうかがえる。また、未婚者では「健康」を気にしている人も多い。

心配事	全体		既婚		未婚	
	2016年	2017年	2016年	2017年	2016年	2017年
生活費	63.8%	67.1%	61.2%	67.1%	69.2%	67.1%
年金	64.9%	66.1%	62.8%	64.8%	69.2%	69.4%
健康	40.0%	47.0%	41.3%	47.2%	33.8%	48.8%
介護	31.0%	38.0%	33.4%	38.8%	24.6%	37.6%
社会とのつながりの希薄化	9.6%	8.8%	9.5%	7.8%	10.0%	10.0%

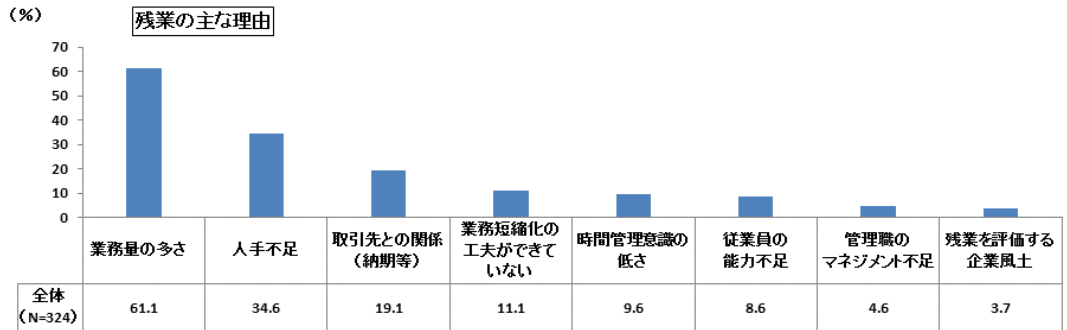
2. 働き方について

① 1か月あたりの残業時間

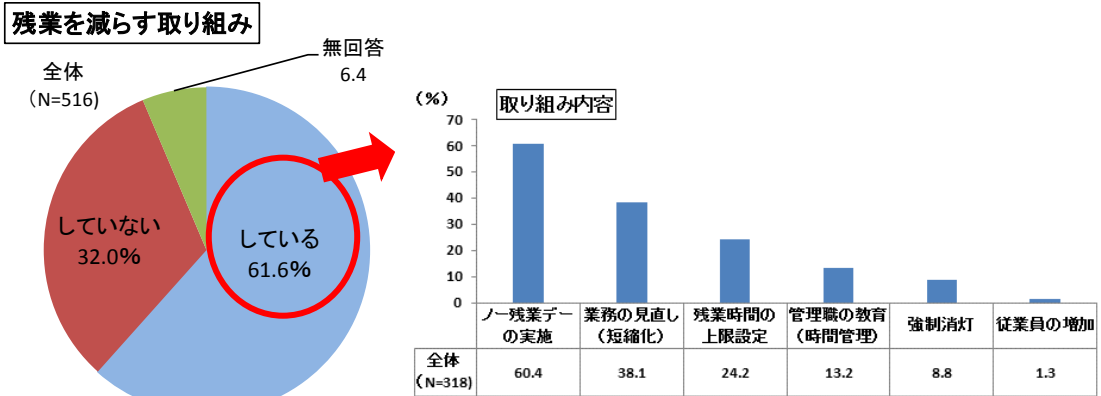


「残業あり」は6割以上を占めている。
 残業の主な理由としては、「業務量の多さ」が最も多い。次いで、「人手不足」が3割以上を占めており、業務量が多い上に、人手が足りないために、定時に帰れない人が多いことがうかがえる。

② 残業の主な理由 (複数回答)

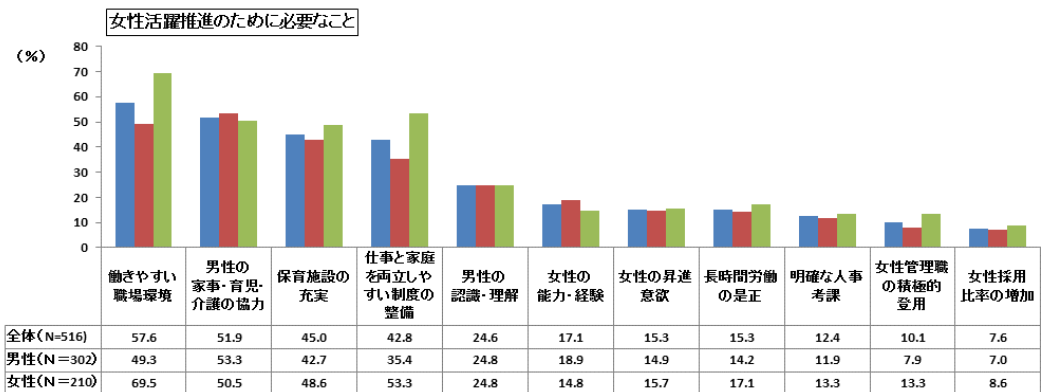


③ 職場で残業を減らす取り組みと内容 (複数回答)



職場で残業を減らす取り組みをしているところは約6割。主な残業原因の解決策となり得る「業務の見直し」や「従業員の増加」は十分に行われていないことがうかがえる。

④ 女性活躍推進のために必要なこと (複数回答)



女性活躍推進のためには「働きやすい職場環境」づくりや「男性の家事・育児・介護の協力」、「保育施設の充実」、「仕事と家庭を両立しやすい制度の整備」などが重要であると考えている人が多い。
 「男性の家事・育児・介護の協力」が必要と感じている男性が多い。